

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成28年4月14日(2016.4.14)

【公開番号】特開2015-64959(P2015-64959A)

【公開日】平成27年4月9日(2015.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2015-023

【出願番号】特願2013-196990(P2013-196990)

【国際特許分類】

H 01 M 2/10 (2006.01)

H 01 M 10/60 (2014.01)

【F I】

H 01 M 2/10 S

H 01 M 10/50

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月25日(2016.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

扁平箱型の電池容器内に正負の電極を捲回した電極群が収容配置された複数の角形二次電池を、厚さ方向にスペーサを介在させて積層させた組電池であって、

前記スペーサは、前記電池容器の幅広側面の幅方向端部領域に当接する当接部と、前記幅広側面の幅方向中間領域に対向する対向部と、前記幅広側面の幅方向において前記対向部の両端に隣接する傾斜面とを有し、

前記当接部と前記対向部は、前記傾斜面を介して前記幅広側面の幅方向に並んでおり、

前記傾斜面は、前記幅方向端部領域から前記幅方向中間領域に向かう方向において、前記スペーサの厚みが減少するように傾斜していることを特徴とする組電池。

【請求項2】

前記幅広側面の幅方向に沿う前記当接部の長さは、前記幅広側面の高さ方向中間領域から高さ方向端部領域に向かう方向において漸次長くなることを特徴とする請求項1に記載の組電池。

【請求項3】

前記幅広側面の幅方向に沿う前記対向部の長さは、前記幅広側面の高さ方向端部領域から高さ方向中間領域に向かう方向において漸次長くなることを特徴とする請求項1に記載の組電池。

【請求項4】

前記スペーサは、前記高さ方向端部領域に対向する位置に前記当接部、前記傾斜面および前記対向部を有し、前記高さ方向中間領域に対向する位置に前記傾斜面および前記対向部を有することを特徴とする請求項3に記載の組電池。

【請求項5】

前記スペーサは、前記高さ方向端部領域に対向する位置に前記当接部および前記対向部を有し、前記高さ方向中間領域に対向する位置に前記傾斜面および前記対向部を有することを特徴とする請求項3に記載の組電池。

【請求項6】

前記スペーサは、前記幅広側面の高さ方向において複数に分割されていることを特徴と

する請求項1から請求項5のいずれか一項に記載の組電池。